

R-18



お月様に恋をしよう

YU-GI-OH!EXAL FANBOOK#05 fantasydolce presents!²⁰¹³
VECTOR*YUMA TSUKUMO Version for adults

ATTENTION!

遊馬の記憶を改変しています

バリアンの力や設定の一部を捏造

以上を踏まえてお読みください



遊馬くん！

捕まえました！

いえ
一緒に帰りましょう！

お前と
おかげっこでも
してたつけ？

…

そばを
わざわざや
るデュエル飯
すげーうまいんだぜ！
今度食べに来いよ

アストラルは
いないようだな…

あち
今?

これからも君には
リアンズ・ガーディアンの
員として頑張ってほしい



へ?
当たり前だろ?



はまだアストラルに
の事が言えなくて

オレたちの結果になつて
返つてくるよな

きっとこいつも
喜んでくれるよ



しかし…

本
戦
わ
せ
た
く
な
い
の
だ
が
な

へ?

私が君のことを
好きならば

こんな戦いの
関係から
経たてしまえば
よかつたのに

私が来た時には
もう遅かった

君はいろんなこと
知りすぎてしまつ
いたんだ：

真日

オレだつて
怖いさ

、もオレは
自分の意思で
うことを決めたんだ

だから

これでいいんだ

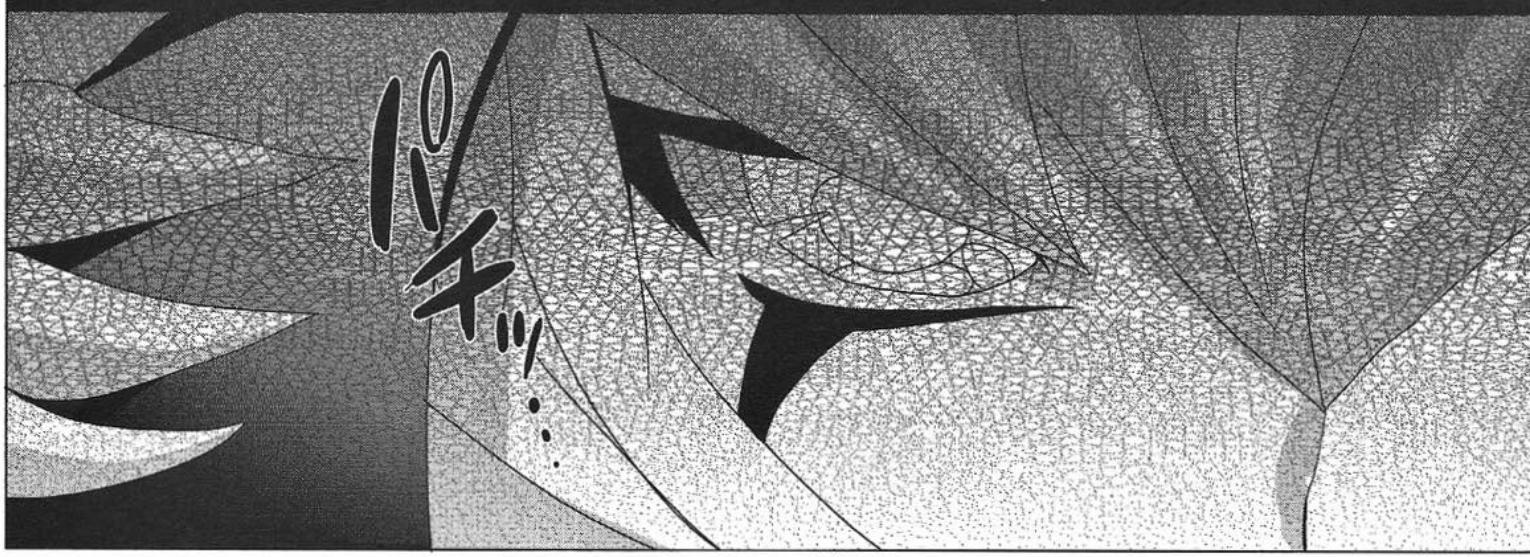
ギヤー

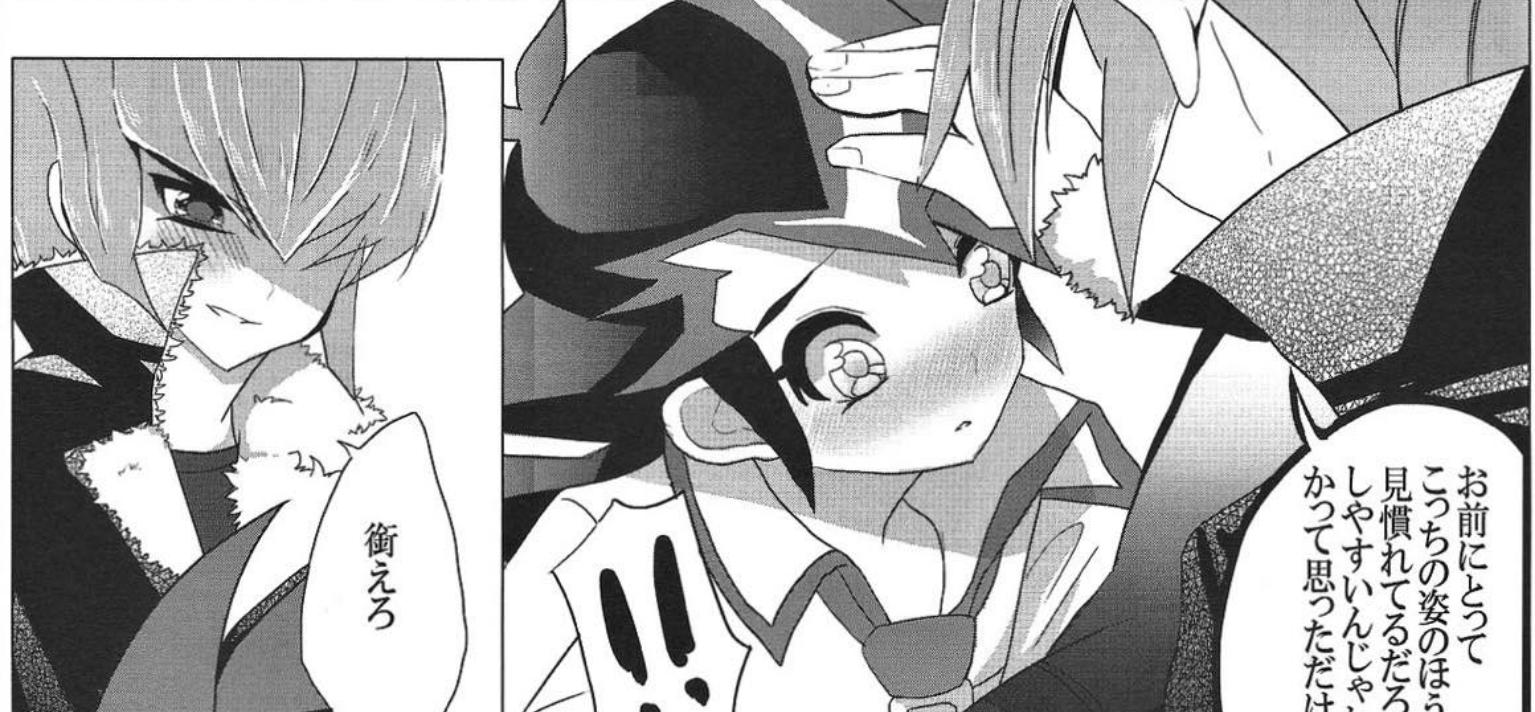
遊馬…

そうか…

弱みに
付け込める
のによお…

これで少しで
見逃げたい意思
見せてくれり







遊馬にとて、バリアン世界も
アストラル世界も関係ない
それなのに戦いに挑むように
こいつを突き動かしていたのは



アストラルを守らなきゃ
なんねえつていう
使命感と

自分を犠牲にしてでも
挑戦し続ける心だった

だからトロン一族の
一人がしたように
遊馬の記憶の一部を
書き換えたが…
部を

なあ
ベクター

：遊馬
お前が俺のことを
好きだったのは
覚えてるか？

え…
ああ…

その気持ちが
生きていてくれて
安心したよ

じゃあそれで
いいじゃないか

なんか大事な
忘れちまつてる
気がして…

オレ何を目標にして
今まで何を頑張って
きたんだっけ…

考えごとか？

は
あ

！

大丈夫
俺のしたことは
間違いなんかじやない

：いや
気にする必要はない

ほら
口ん中出してやる…

し
し
う
う
リ

ん

し
し
う
う
リ

ん

ト
ク

ト
ク



いいか?



…恥ずかしい
奴…



そんな欲しがりの
遊馬ちゃんには

欲しいもんプレゼント
してやんねえとなう

言わなくとも

ひどくしていいって
いうのは俺にお前自身を
刻み込みたいからだろ？

ひどくしてやるよ

刻み込まれるまでもない
絶対に離すものか

なあ
真月

さつきどうして
捕まえました
なんて言つたんだ?
別に
逃げたわけでも
ねーのに

…つゆう

僕はですね

ま…

好きなんです

遊馬くんのことが

知ってるぜ?

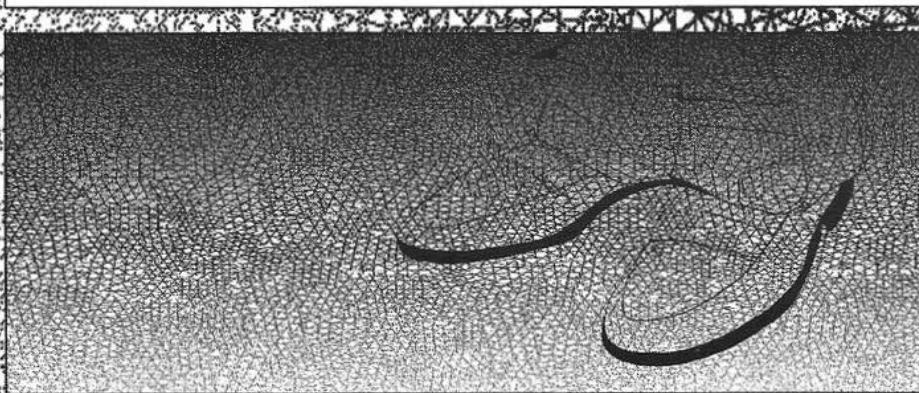


いいえ
知らないはずですよ



僕ね
夕日が落ち切つて

お月様の明かりもない
真つ暗な夜に思うんです



追い続けるのは
疲れるでしょう?

追いかけることもなく
捕まえられるのになつて

暗闇で
遊馬くんの足が
もつれてしまえば

ようやく手にして
争いから離脱させて
俺なりに救いの手を
差し伸べてやつた
つもりだ

その義務感に
追われる必要もない

バリアン世界を
アストラル世界を
救う義務も
こいつにはない



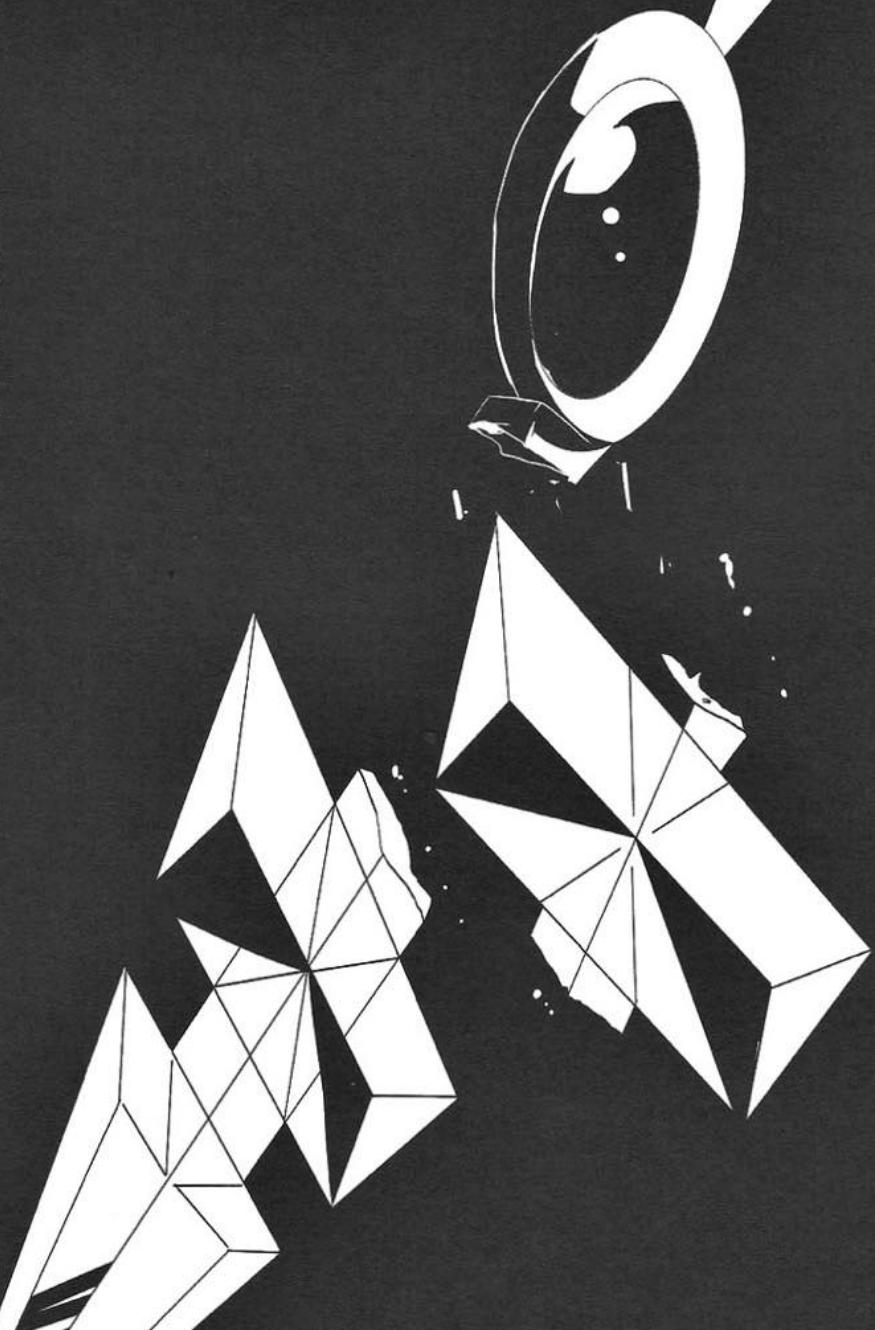
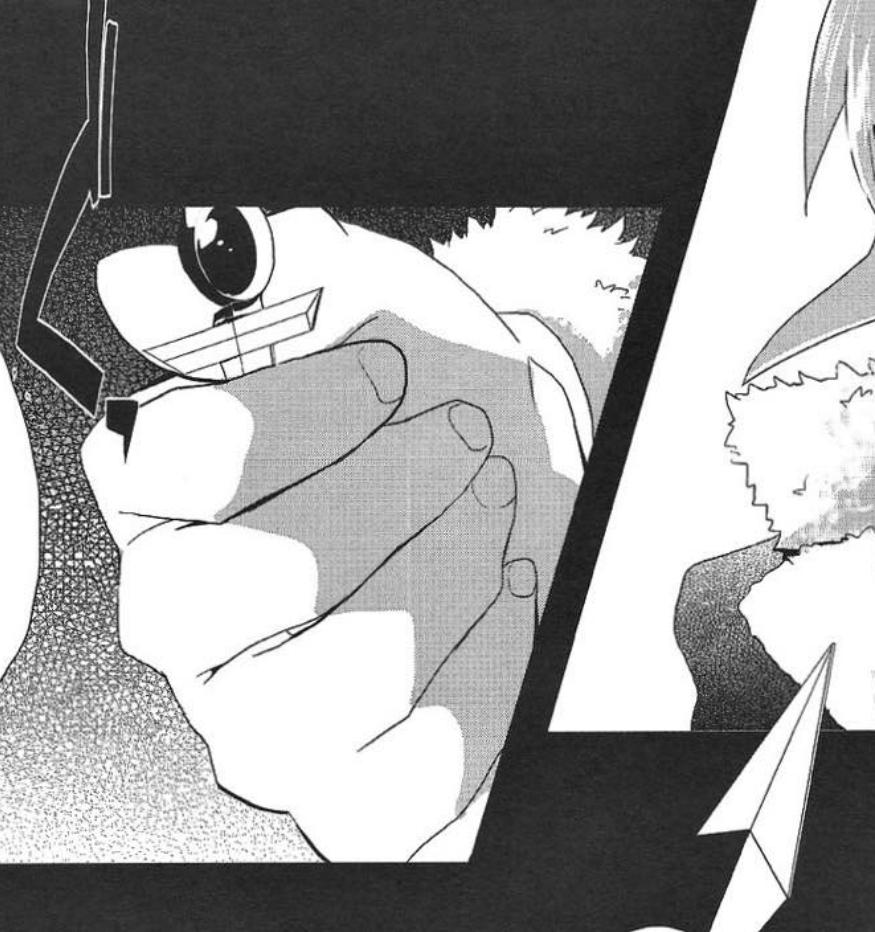
遊馬…
中に出すぞ…



もう遊馬は
何も追う必要はない…



あの頃のお前には
二度と帰さない



お月様に恋をしよう

幻想ドルチェ/黒霧

<http://fantasydolce.ame-zaiku.com>

fantasydolce@yahoo.co.jp

発行日:7月21日 千年★バトルin名古屋

印刷:トム出版様

無断転載、複製、オークションへの出品はご遠慮ください



